

5	正負の数：加法と減法 <b>加法(3)</b>	年 組 番	名前
			/ 12問

技 1 次の計算をなさい。

①  $(+3) + (-7) + (+2)$

( )

②  $(-4) + (+2) + (-4)$

( )

③  $(+6) + (-8) + (-12) + (+3)$

( )

④  $(-5) + (-5) + (+3) + (-7)$

( )

⑤  $(-2) + (+9) + (+2) + (-9)$

( )

⑥  $(+14) + (-6) + (-4) + (+6)$

( )

⑦  $(+0.8) + (+1.2) + (-0.4) + (-0.4)$

( )

⑧  $(-3) + (-3) + (-3) + (+5) + (+9)$

( )













⑨  $(-1.7) + (+0.3) + (-0.6) + (+1.8)$

( )

⑩  $(-37) + (+23) + (-15) + (+41)$

( )

知 2 AさんとBさんが交互に同じ回数だけさいころを投げ、Aさんが出した数を正の数、Bさんが出した数を負の数として、ふたりの数の合計が0より大きければAさんの勝ち、0より小さければBさんの勝ち、0の場合は引き分けと決めました。さいころを6回ずつ投げた結果は、次の表のようになりました。

	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目		6回目	
Aさん		-		-		-		-		-		-
Bさん	-		-		-		-		-		-	

(1) それぞれが3回ずつ投げたときのふたりの数の合計を求めなさい。

( )

(2) 6回ずつ投げた結果、勝ったのはAさん、Bさんのどちらですか。

( )